

2026 年 6 月 30 日

各 位

住 所 東京都港区港南二丁目 15 番 3 号
会 社 名 NEC キャピタルソリューション株式会社
代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長 平 野 昇 一
役 職 氏 名 (コード番号：8793 東証プライム市場)
問 合 わ せ 先 コミュニケーション部長 是枝 孝彰
電 話 番 号 0 3 - 6 7 2 0 - 8 4 0 0 (代 表)

SBI 新生銀行と連携した 国内データセンター事業への出資参画について

当社は、株式会社 SBI 新生銀行（本社：東京都中央区、代表取締役社長：川島 克哉、以下「SBI 新生銀行」）と共同で、三井物産リアルティ・マネジメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大矢 孝）がアセットマネジメント業務を担うハイパスケールデータセンター（※）プロジェクト（以下「本プロジェクト」）に出資したことをお知らせします。

※大規模グローバルクラウド事業者向けの大容量データセンター

本プロジェクトは、大阪圏に位置するハイパスケールデータセンターを対象とするものです。近年、生成 AI、クラウドサービス、IoT、デジタルトランスフォーメーションの進展等を背景に、データセンターは社会・産業のデジタル基盤を支える重要なインフラとして需要が拡大しています。

当社は、ICT 領域に関する専門性に加え、リース・ファイナンス事業を通じて培った顧客基盤・金融ソリューション提供力、ならびに投資事業における豊富な実績を活かし、インフラファイナンス領域の中核としてこれまで複数のデータセンター事業に参画してまいりました。本件は、こうした知見・実績を活かし、データセンター事業への取り組みを一層深化させるものです。

SBI 新生銀行はこれまで、不動産ファイナンスおよびプロジェクトファイナンスの各分野で培ってきた知見を融合・活用し、データセンター事業に対するローン案件に取り組んでまいりましたが、本件は、SBI 新生銀行にとって初めてとなるデータセンター事業への出資案件です。本件では、当社のデータセンター投資・運営に関する知見と

SBI 新生銀行のファイナンス分野における知見・リスク分析力を組み合わせることで、両社の機能を相互に補完し、共同出資を実現しました。

当社と SBI 新生銀行は、2024 年 10 月の業務提携契約締結以降、リース事業、ストラクチャードファイナンス、不動産投融資、環境エネルギー事業等の分野において連携を推進してきました。本件は、こうした連携の具体的な取り組みの一つであり、SBI 新生銀行グループ内のシナジーを活用した新たな事業機会の創出を示すものです。

当社は、グループビジョン「次世代循環型社会をリードする Solution Company」のもと、環境負荷軽減と持続的な成長の好循環に資するサービスを提供することにより、次世代循環型社会の実現を目指しています。今後も SBI 新生銀行をはじめとするグループパートナーと連携し、デジタル社会を支えるインフラの整備を推進してまいります。

以 上